

平成 22 年度 継続事務事業評価シート

コード		名 称		区分		コード		名 称	
事業名		553 新堂駅周辺施設公園管理費		会計		01 一般会計			
				款		08 土木費			
				項		04 都市計画費			
基本 施策		28 緑化を進め、公園や緑地を整備する		目		05 公園費			
				細目		101 公園施設維持管理経費			
行革大綱の重点事項番号		4		細々目		02 新堂駅周辺施設公園管理費			
担当部課		コード 190700		担当者 氏 名 称		松尾 卓哉		連絡先 (内線)	
		名 称 産業建設部 都市計画課				43 -		2315	
								263	

事務事業の概要(Plan)

対象(誰を、何を)	地域住民や鉄道利用者			※対象件数
成果(どうする)	快適な環境を提供できる。			
根拠法令・要綱等	地方自治法			
開始年度 平成	年度	関連事業		
終了年度 平成	年度			
H21 事業 内容	地域住民や鉄道利用者の利便施設及び憩いの場を提供するため下記業務を行った。 公園芝生管理業務A=2470m <sup>2</sup> 便所清掃業務1箇所(A=20.3m <sup>2</sup> ) 公園及び駅前駐車場清掃業務A=5300m <sup>2</sup>			
社会情勢 の変化等				

### 整備内容（「施設の建設」「整備事業」のみ記入）

1 建設用地		直営
2 建設面積 (延床面積)		民間業者
3 規模・構造		0 人
4 総事業費	千円	5,766 千円

### 事務事業実施にかかる業績とコスト(Dg)

活動指標	指標名	単位	実績値		目標値	
			H20	H21	H22	H23
			目標 実績	2470 2470	目標 実績	2470 2470
芝生管理面積	m <sup>2</sup>		目標 実績	自修 自修	2670	2670
			目標 実績	自修 自修		

成 果 指 標	指標名	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
				H20	H21	H22	H23
	苦情件数	利用者の満足度をはかる指標の一つになりえる	件	目標 実績	目標 実績	0 0	0
				目標 実績	目標 実績		

投 入 コ ス ト		H20 決算	H21 決算	H22 当初予算	H23 当初要求
	直接事業費計 (A)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
A の 財 源 内 訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	2,166	2,166	1,000	1,000
事業投入人件費 (B)	0.5 人	3,800	0.5 人	3,600	0.0 人
フルコスト(А) + (B)		5,766		5,766	

### 事務事業の評価(Check)

判断の基準(該当項目に○をつけてください)		備考欄(特記事項)
必要性	法律(条例は除く)で実施が義務付けられている事業 個人の力だけでは対処し得ない社会的・経済的弱者を対象に、生活の安定を支援し、あるいは生活の安全網(セーフティネット)を整備する事業 特定の市民や団体を対象としたサービスであるが、サービスの提供を通じて対象者以外の第3者にも利益が及ぶ事業 事業開始からの目標・目的を概ね達成している事業 市民にとっての必要性は高いが、多額の投資が必要、あるいは事業リスクや不確実性が存在するため、民間だけではその全てを負担しきれず、これを補完する事業 市民が社会生活を営むうえで必要な生活環境水準の確保を目的とした事業 国や県、民間が同様のサービスを提供している事業 市民の生命、財産、権利を擁護し、あるいは市民の不安を解消するために必要な規制、監視、指導、情報提供、相談等を目的とした事業 民間のサービスだけでは地域全体に望ましい質・量のサービスが確保できず、これを補完・先導する事業 受益の範囲が不特定多数の市民に及び、サービス対価の徴収ができない事業 事業の対象や環境の変化により、事業ニーズが薄れない事業 【○をつけた場合、ニーズの具体的な内容、根拠となるデータ等判断理由】	○
	財政状況を考慮し、事業を休廃止した場合、市民生活への影響が大きい事業 【○をつけた場合、影響の内容及び判断理由】	
有効性	事務事業の継続、達成度や実績を高めることで成果指標の向上が期待できる。	
	基本施策の目的を実現するために現在の事務事業の内容は適切であり、基本施策に対して貢献度も高	○

達 当初設定した計画を 100% 実施している。

成 度	予算の繰越の有無	無	
	【予算の繰越がある場合、繰越の種別】		
効 率 性	他の事業主体の活用、事業移管が可能である。 基本施策の中で類似・重複する事務事業がある。 【事業名】		
	受益者負担を求めることができる事業である。 全体コストにおける負担構成は適正である。 コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。	○	
可 能 性	新規事業開拓のための資源確保が可能である。 新規事業開拓のための資源確保が困難である。		
	新規事業開拓のための資源確保が困難である。		

#### 昨年度の評価結果に基づく改善策への取り組み状況

改善策	環境維持するため適切な実施、事業費の確保
昨年度の取組状況	<p>【状況】 <span style="background-color: yellow;">計画のとおり進んでいる</span></p> <p>【詳細】</p> <p>公園の芝生管理、便所及び駐車場等の清掃業務を適切に行つた。</p>

## 今後の方向性(Action)

担当課長氏名	清水 仁敏
事業の方向性	<p>【方向性】 現状維持 【理由】 地域住民や鉄道利用者だけではなく、停留所も設置された交通拠点前広場として幅広く利用されているため、引き続き適切な管理を行う。</p>
現時点における課題、その他	樹木の剪定、草の繁茂の状況を確認し、作業を行う時期を的確に把握し行う必要がある。
課題、その他に対する改善策 (いつまでに、何を、どうする)	維持管理業務を発注する際は、現地確認を行い樹木の生育状況、草の繁茂状況を確認し、作業範囲、時期を決定する。